

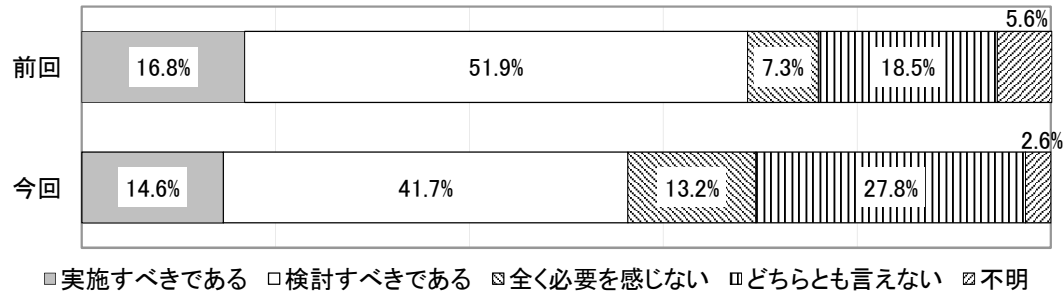
問17 龍ヶ崎市全体における新しいまちづくりの方法についてどのように考えるか。

問17(1) 開発や土地利用の規制・誘導にきめ細かく対応していくため、龍ヶ崎市独自のルールを定める(N=575)

龍ヶ崎市独自のルールを定めることについては、「2.検討すべきである」が41.7%と最も多く、次いで「4.どちらとも言えない」が27.8%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「2.検討すべきである」が10.2ポイント減少し、「4.どちらとも言えない」が9.3ポイント増加している。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・「1.実施すべきである」という積極的な意見は男性に多い。
 ・10歳代や20歳代では、「1.実施すべき」や「2.検討すべき」よりも「3.全く必要を感じない」が多いのに対して、それ以上の年代では「2.検討すべき」が多く、年齢層によって差異が見られる。

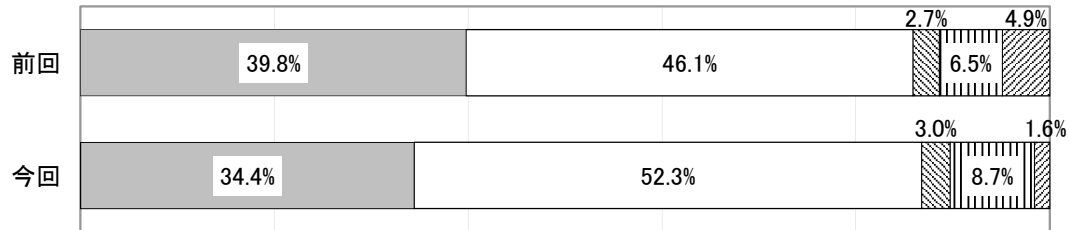
		1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問1	性別					
	1 男性	21.2%	40.8%	15.3%	21.2%	1.6%
	2 女性	9.1%	42.5%	11.6%	33.3%	3.5%
	99 不明	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	全体	14.6%	41.7%	13.2%	27.8%	2.6%
問2	年齢					
	1 10歳代	7.7%	23.1%	30.8%	38.5%	0.0%
	2 20歳代	8.9%	20.0%	31.1%	40.0%	0.0%
	3 30歳代	7.7%	48.1%	11.5%	30.8%	1.9%
	4 40歳代	6.7%	39.3%	16.9%	33.7%	3.4%
	5 50歳代	12.1%	50.5%	12.1%	23.2%	2.0%
	6 60歳代	21.1%	35.5%	10.5%	28.9%	3.9%
	7 70歳以上	20.0%	51.2%	7.2%	19.2%	2.4%
	99 不明	-	-	-	-	-
	全体	14.6%	41.7%	13.2%	27.8%	2.6%

問17(2) 地区ごとのまちづくりは、その計画段階から、住民と充分協議・検討する(N=575)

地区ごとのまちづくりは計画段階から住民と協議・検討すべきかについては、「2.検討すべきである」が52.3%と最も多く、次いで「1.実施すべきである」が34.4%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「1.実施すべきである」は5.4ポイント減少、「2.検討すべきである」は6.2ポイント増加している。



■実施すべきである □検討すべきである ▨全く必要を感じない ▩どちらとも言えない ▫不明

※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・「1.実施すべき」は男性の方が15ポイント多いが、「2.検討すべき」は女性の方が14.5ポイント多い。
 ・10歳代は「1.実施すべき」が最も多く積極的であるが、それ以上の年代では「2.検討すべき」が最も多く、50%前後を占めている。

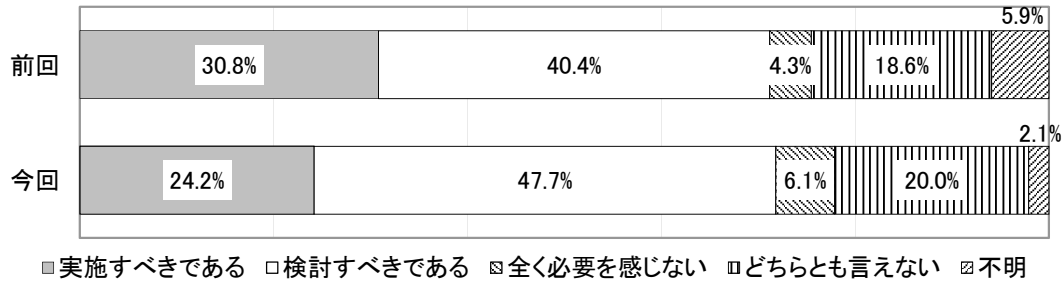
	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問1 性別					
1 男性	42.7%	44.3%	4.3%	7.1%	1.6%
2 女性	27.7%	58.8%	1.9%	10.1%	1.6%
99 不明	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	34.4%	52.3%	3.0%	8.7%	1.6%
問2 年齢					
1 10歳代	53.8%	30.8%	7.7%	7.7%	0.0%
2 20歳代	20.0%	66.7%	2.2%	11.1%	0.0%
3 30歳代	26.9%	55.8%	3.8%	11.5%	1.9%
4 40歳代	36.0%	52.8%	1.1%	9.0%	1.1%
5 50歳代	35.4%	55.6%	4.0%	4.0%	1.0%
6 60歳代	36.8%	47.4%	3.3%	10.5%	2.0%
7 70歳以上	36.0%	51.2%	2.4%	8.0%	2.4%
99 不明	-	-	-	-	-
全体	34.4%	52.3%	3.0%	8.7%	1.6%

問17(3) 身近な公園や緑の保全・活用については、周辺住民がその計画づくりや維持・管理に積極的に参加する(N=575)

身近な公園や緑の保全・活用は、周辺住民がその計画づくりや維持・管理に積極的に参加するかについては、「2.検討すべきである」が47.7%と最も多く、次いで「1.実施すべきである」が24.2%、「4.どちらとも言えない」が20.0%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「1.実施すべきである」が6.6ポイント減少しているが、「2.検討すべきである」が7.3ポイント増加している。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・性別、年齢などによる違いはほとんど見られず、いずれも「2.検討すべき」が最も多い。
 ・地区別では松葉小学校区や城ノ内小学校区では、「1.実施すべき」と「2.検討すべき」の合計が80%を超えているが、大宮小学校区では55.6%と消極的である。

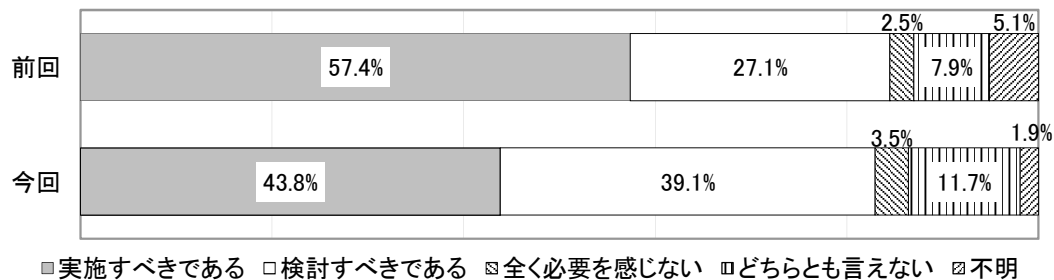
	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問1 性別					
1 男性	23.1%	49.4%	6.7%	18.8%	2.0%
2 女性	24.8%	46.2%	5.7%	21.1%	2.2%
99 不明	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	24.2%	47.7%	6.1%	20.0%	2.1%
問2 年齢					
1 10歳代	38.5%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%
2 20歳代	24.4%	48.9%	2.2%	24.4%	0.0%
3 30歳代	15.4%	44.2%	3.8%	34.6%	1.9%
4 40歳代	20.2%	43.8%	10.1%	24.7%	1.1%
5 50歳代	22.2%	56.6%	9.1%	11.1%	1.0%
6 60歳代	29.6%	41.4%	5.9%	19.7%	3.3%
7 70歳以上	24.0%	52.8%	3.2%	16.8%	3.2%
99 不明	-	-	-	-	-
全体	24.2%	47.7%	6.1%	20.0%	2.1%
問4 居住地区					
1 龍ヶ崎小学校区	22.2%	53.7%	3.7%	14.8%	5.6%
2 馴染小学校区	19.5%	44.8%	10.3%	20.7%	4.6%
3 八原小学校区	21.8%	48.7%	6.4%	21.8%	1.3%
4 北文間小学校区	24.0%	52.0%	8.0%	12.0%	4.0%
5 川原代小学校区	25.0%	53.6%	7.1%	14.3%	0.0%
6 大宮小学校区	16.7%	38.9%	5.6%	38.9%	0.0%
7 龍ヶ崎西小学校区	31.7%	46.3%	9.8%	9.8%	2.4%
8 松葉小学校区	27.7%	55.3%	6.4%	10.6%	0.0%
9 長山小学校区	30.4%	37.5%	8.9%	21.4%	1.8%
10 馴染台小学校区	22.9%	41.7%	0.0%	33.3%	2.1%
11 久保台小学校区	23.1%	51.3%	2.6%	23.1%	0.0%
12 城ノ内小学校区	25.7%	54.3%	2.9%	17.1%	0.0%
13 城ノ内小学校区(旧長戸小学校区)	26.7%	46.7%	0.0%	26.7%	0.0%
99 不明	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%
全体	24.2%	47.7%	6.1%	20.0%	2.1%

問17(4) 牛久沼や蛇沼、小貝川などの水辺、斜面林などは動植物の生息・育成の場として保全・活用を図る(N=575)

水辺、斜面林などは動植物の生息・育成の場として保全・活用を図るかどうかについては、「1.実施すべきである」が43.8%と最も多く、次いで「2.検討すべきである」が39.1%となっている。尚、本設問の中で、最も実施への意向が高くなっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「1.実施すべきである」が13.6ポイント減少し、「2.検討すべきである」が12.0ポイント増加している。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・10歳代から30歳代、50歳代では「2.検討すべき」が多く慎重だが、それ以外の年代では「1.実施すべき」が多い。
 ・全地区で、「1.実施すべき」と「2.検討すべき」の合計が70%を超えており、特に北文間小学校区では全員が「1.実施すべき」もしくは「2.検討すべき」と答えている。

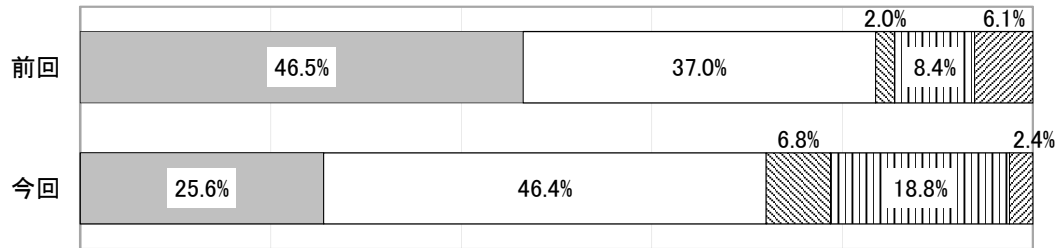
		1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問2	年齢					
1	10歳代	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%
2	20歳代	40.0%	42.2%	2.2%	15.6%	0.0%
3	30歳代	26.9%	51.9%	1.9%	17.3%	1.9%
4	40歳代	44.9%	36.0%	3.4%	14.6%	1.1%
5	50歳代	43.4%	45.5%	6.1%	4.0%	1.0%
6	60歳代	44.7%	33.6%	3.9%	15.8%	2.0%
7	70歳以上	50.4%	35.2%	2.4%	8.0%	4.0%
99	不明	-	-	-	-	-
	全体	43.8%	39.1%	3.5%	11.7%	1.9%
問4	居住地区					
1	龍ヶ崎小学校区	29.6%	44.4%	1.9%	18.5%	5.6%
2	馴柴小学校区	48.3%	35.6%	4.6%	6.9%	4.6%
3	八原小学校区	38.5%	42.3%	3.8%	12.8%	2.6%
4	北文間小学校区	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	川原代小学校区	57.1%	35.7%	0.0%	7.1%	0.0%
6	大宮小学校区	44.4%	33.3%	5.6%	16.7%	0.0%
7	龍ヶ崎西小学校区	43.9%	29.3%	9.8%	14.6%	2.4%
8	松葉小学校区	46.8%	42.6%	2.1%	8.5%	0.0%
9	長山小学校区	48.2%	37.5%	3.6%	10.7%	0.0%
10	馴馬台小学校区	45.8%	29.2%	2.1%	20.8%	2.1%
11	久保台小学校区	38.5%	48.7%	5.1%	7.7%	0.0%
12	城ノ内小学校区	48.6%	37.1%	0.0%	14.3%	0.0%
13	城ノ内小学校区(旧長戸小学校区)	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%
99	不明	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	全体	43.8%	39.1%	3.5%	11.7%	1.9%

問17(5) 協定や契約を結びながら、緑化の推進や良好な緑の保全を図る(N=575)

協定や契約を結びながら、緑化の推進や良好な緑の保全を図るかについては、「2.検討すべきである」が46.4%と最も多く、次いで「1.実施すべきである」が25.6%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「1.実施すべき」が20.9ポイントと大きく減少している。



■実施すべきである □検討すべきである ▨全く必要を感じない ▩どちらとも言えない ▪不明

※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・大宮小学校区や城ノ内小学校区では「1.実施すべき」が多く積極的である。
 ・旧長戸小学校区や北文間小学校区、城ノ内小学校区では、「1.実施すべき」と「2.検討すべき」の合計が80%を超えている。

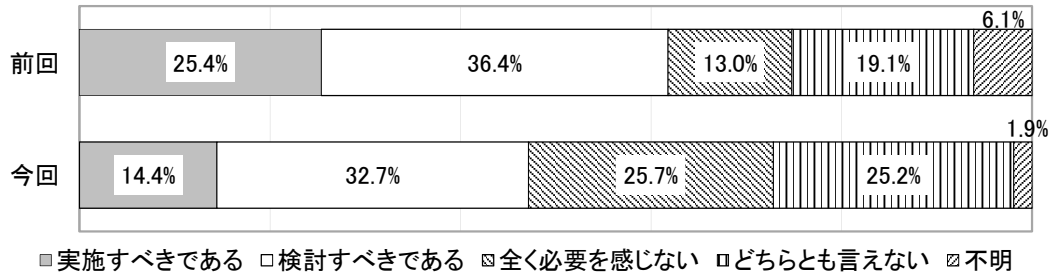
	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問4 居住地区					
1 龍ヶ崎小学校区	20.4%	46.3%	9.3%	18.5%	5.6%
2 馴柴小学校区	20.7%	47.1%	10.3%	17.2%	4.6%
3 八原小学校区	25.6%	44.9%	5.1%	21.8%	2.6%
4 北文間小学校区	16.0%	68.0%	0.0%	12.0%	4.0%
5 川原代小学校区	21.4%	39.3%	7.1%	32.1%	0.0%
6 大宮小学校区	33.3%	27.8%	5.6%	33.3%	0.0%
7 龍ヶ崎西小学校区	31.7%	46.3%	7.3%	12.2%	2.4%
8 松葉小学校区	25.5%	51.1%	6.4%	17.0%	0.0%
9 長山小学校区	26.8%	48.2%	3.6%	17.9%	3.6%
10 馴馬台小学校区	27.1%	41.7%	6.3%	22.9%	2.1%
11 久保台小学校区	23.1%	51.3%	5.1%	20.5%	0.0%
12 城ノ内小学校区	42.9%	37.1%	8.6%	11.4%	0.0%
13 城ノ内小学校区(旧長戸小学校区)	20.0%	66.7%	6.7%	6.7%	0.0%
99 不明	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
全体	25.6%	46.4%	6.8%	18.8%	2.4%

問17(6) 公共建築物のデザイン基準の導入や民間建築物への奨励などにより、龍ヶ崎市にふさわしい質の高い都市景観を形成する(N=575)

龍ヶ崎市にふさわしい質の高い都市景観を形成するかについては、「2.検討すべきである」が32.7%と最も高く、次いで「3.全く必要を感じない」が25.7%、「4.どちらとも言えない」が25.2%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「3.全く必要を感じない」12.7ポイント増加しており、「4.どちらとも言えない」も合わせると、過半数を超えている。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・松葉小学校区及び城ノ内小学校区、久保台小学校区、川原代小学校区、旧長戸小学校区などでは、「1.実施すべき」と「2.検討すべき」の合計が50%を超えており、特に松葉小学校区では68.1%と高い値である。
 ・北文間小学校区や馴柴小学校区、八原小学校区では30%以上の人が「3.全く必要を感じない」と答えている。

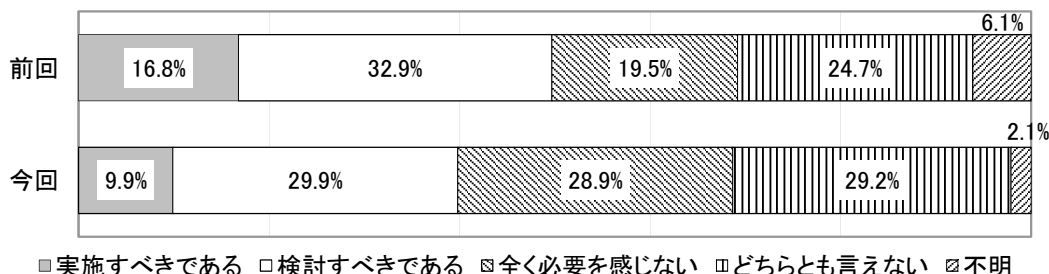
	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問4 居住地区					
1 龍ヶ崎小学校区	11.1%	22.2%	24.1%	38.9%	3.7%
2 馴柴小学校区	14.9%	26.4%	31.0%	24.1%	3.4%
3 八原小学校区	11.5%	33.3%	30.8%	23.1%	1.3%
4 北文間小学校区	0.0%	48.0%	32.0%	16.0%	4.0%
5 川原代小学校区	21.4%	32.1%	10.7%	35.7%	0.0%
6 大宮小学校区	11.1%	33.3%	16.7%	38.9%	0.0%
7 龍ヶ崎西小学校区	17.1%	22.0%	29.3%	29.3%	2.4%
8 松葉小学校区	21.3%	46.8%	23.4%	8.5%	0.0%
9 長山小学校区	12.5%	30.4%	30.4%	23.2%	3.6%
10 馴馬台小学校区	14.6%	25.0%	25.0%	33.3%	2.1%
11 久保台小学校区	15.4%	46.2%	17.9%	20.5%	0.0%
12 城ノ内小学校区	17.1%	45.7%	17.1%	20.0%	0.0%
13 城ノ内小学校区(旧長戸小学校区)	20.0%	33.3%	26.7%	20.0%	0.0%
99 不明	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
全体	14.4%	32.7%	25.7%	25.2%	1.9%

問17(7) 周辺住民と協定などを結び、建築物の形や色、敷地内の配置などが統一された良好な街並みを形成する(N=575)

周辺住民と協定を結び、統一された良好な街並みを形成するかについては、「2.検討すべきである」が29.9%と最も多く、次いで「4.どちらとも言えない」が29.2%、「3.全く必要を感じない」が28.9%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「3.全く必要を感じない」が9.4ポイント増加している。



■実施すべきである □検討すべきである ▨全く必要を感じない ▩どちらとも言えない ▩不明

※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・松葉小学校区及び城ノ内小学校区、北文間小学校区などでは、「1.実施すべき」と「2.検討すべき」の合計が50%を超えており、特に松葉小学校区では59.6%と高い値である。
 ・龍ヶ崎西小学校区や大宮小学校区、龍ヶ崎小学校区、駒柴小学校区では30%以上の人が「3.全く必要を感じない」と答えている。

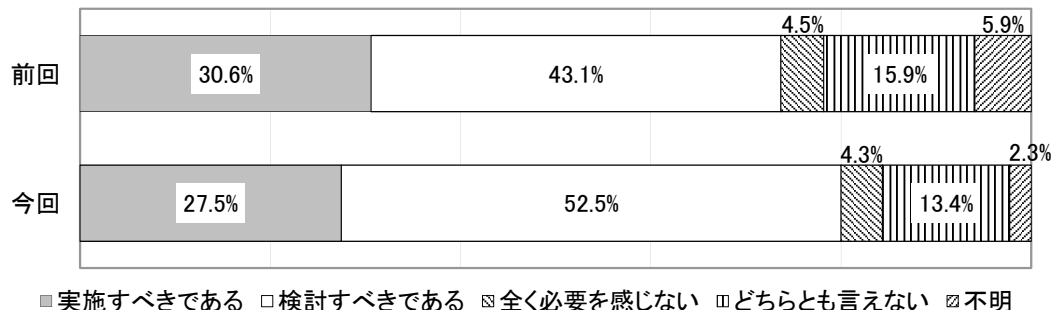
	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問4 居住地区					
1 龍ヶ崎小学校区	9.3%	20.4%	33.3%	33.3%	3.7%
2 駒柴小学校区	11.5%	20.7%	32.2%	32.2%	3.4%
3 八原小学校区	12.8%	30.8%	26.9%	26.9%	2.6%
4 北文間小学校区	0.0%	52.0%	28.0%	16.0%	4.0%
5 川原代小学校区	14.3%	21.4%	17.9%	46.4%	0.0%
6 大宮小学校区	0.0%	22.2%	38.9%	38.9%	0.0%
7 龍ヶ崎西小学校区	9.8%	19.5%	43.9%	24.4%	2.4%
8 松葉小学校区	17.0%	42.6%	27.7%	12.8%	0.0%
9 長山小学校区	8.9%	37.5%	21.4%	28.6%	3.6%
10 駒馬台小学校区	2.1%	29.2%	27.1%	39.6%	2.1%
11 久保台小学校区	7.7%	33.3%	28.2%	30.8%	0.0%
12 城ノ内小学校区	17.1%	40.0%	22.9%	20.0%	0.0%
13 城ノ内小学校区(旧長戸小学校区)	6.7%	40.0%	26.7%	26.7%	0.0%
99 不明	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
全体	9.9%	29.9%	28.9%	29.2%	2.1%

問17(8) 民間企業の持つ技術や情報などの活用を進める(N=575)

民間企業の持つ技術や情報などの活用を進めるかについては、「2.検討すべきである」が52.5%と最も多く、次いで「1.実施すべきである」が27.5%、「4.どちらとも言えない」が13.4%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「2.検討すべきである」が9.4ポイント増加している。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・性別や年齢などによる差異は見られない。

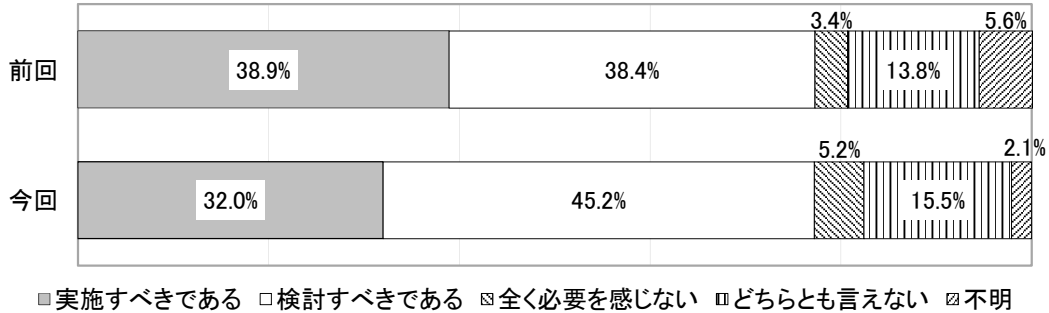
		1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
問1	性別					
	1 男性	28.2%	54.1%	5.5%	9.8%	2.4%
	2 女性	26.7%	51.3%	3.5%	16.4%	2.2%
	99 不明	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	全体	27.5%	52.5%	4.3%	13.4%	2.3%
問2	年齢					
	1 10歳代	23.1%	53.8%	7.7%	15.4%	0.0%
	2 20歳代	17.8%	53.3%	4.4%	24.4%	0.0%
	3 30歳代	34.6%	50.0%	0.0%	13.5%	1.9%
	4 40歳代	29.2%	47.2%	4.5%	18.0%	1.1%
	5 50歳代	24.2%	60.6%	6.1%	8.1%	1.0%
	6 60歳代	28.9%	50.7%	3.3%	13.2%	3.9%
	7 70歳以上	28.0%	52.8%	5.6%	10.4%	3.2%
	99 不明	-	-	-	-	-
	全体	27.5%	52.5%	4.3%	13.4%	2.3%

問17(9) 団塊の世代が身近な地区や多彩な活動などで活躍のできる機会や場づくりなどを進める(N=575)

団塊の世代が身近な地区や多彩な活動などで活躍のできる機会や場づくりなどを進めるかについては、「2.検討すべきである」が45.2%と最も高く、次いで「1.実施すべきである」が32.0%、「4.どちらとも言えない」が15.5%となっている。

【補足1】前回アンケートとの比較

・「2.実施すべきである」が6.9ポイント増加しているが、「1.実施すべきである」を合わせて比較すると、前回とほぼ変わらない。



※前回データは平成19年のものを使用

【補足2】クロス集計結果より

・10歳代では「3.全く必要を感じない」が他の年代よりも多いが、いずれの年代も概ね70%以上が「1.実施すべき」もしくは「2.検討すべき」と考えている。

問2 年齢	1 実施すべき である	2 検討すべき である	3 全く必要を 感じない	4 どちらとも 言えない	99 不明
1 10歳代	7.7%	61.5%	15.4%	15.4%	0.0%
2 20歳代	26.7%	40.0%	6.7%	26.7%	0.0%
3 30歳代	32.7%	42.3%	9.6%	13.5%	1.9%
4 40歳代	30.3%	47.2%	5.6%	15.7%	1.1%
5 50歳代	23.2%	59.6%	4.0%	12.1%	1.0%
6 60歳代	35.5%	40.8%	4.6%	16.4%	2.6%
7 70歳以上	40.0%	39.2%	3.2%	13.6%	4.0%
99 不明	-	-	-	-	-
全体	32.0%	45.2%	5.2%	15.5%	2.1%